

## 時計台記念病院・時計台記念クリニックを受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。研究に際しては個人情報の取り扱いには十分留意し、発表に際しても個人が特定されないよう配慮して行います。研究での利用を希望されない場合は、それぞれの期限内に各お問い合わせ先までお知らせください。その場合でも患者様の不利益が生じることはありません。

研究課題名	当院回復期リハビリテーション病棟における体重変化や身体機能、生化学データ、FIMの関係性について
研究代表者(当院)	所属: 時計台記念病院 氏名: 佐々木隆
研究の意義・目的	2025年医療介護報酬同時改訂に言われている通り、リハビリテーションと栄養管理は非常に密接である。特に回復期リハビリテーション病棟は急性期と生活期の橋渡しとして、日常生活動作の自立度を向上させ、在宅等で安定かつ安心した療養生活を送ってもらうべく、身体モニタリングをしながらのリハビリテーション提供が必要である。患者の体重変化や栄養障害の有無が、ADLに影響するかを調査する。
対象となる患者様	選定期間: 2023年7月1日～2023年3月31日 選定基準: 当院回復期リハ病棟に入院し、体重等の身体所見や血液データがある患者様
利用する試料・情報	年齢・性別・Body Mass Index(BMI)、体重、握力、片麻痺機能検査、SIAS、MMT、10m歩行テスト(10MWT)、Timed up & Go Test(TUG)、Functional Independence Measure(FIM)、Mini Mental State Examination(MMSE)、改訂長谷川式スケール(HDS-R)、血清アルブミン値など。
研究方法	入院患者様を低栄養群や栄養良好群、体重減少群と体重維持群等の2群に分け、各群の上記試料・情報をもとに比較検討を行います。
個人情報の取扱	IDや氏名などの個人を特定しうる情報は、院内で保管し、院外へは持ち出しません。 研究データにはパスワードをかけ、他人が見ることができないようにします。 発表に際しては、個人が特定されるようなデータは公表いたしません。
その他 (利益相反等)	公表すべき利益相反関係にある企業などはありません。
利用を希望されない 場合の問合せ期限	西暦 2024年6月30日 ※この期日を過ぎた場合、データの匿名化などにより、データの削除が行えない場合があります。
お問い合わせ先	社会医療法人 社団 カレスサポート 時計台記念病院 担当者: 医事課鈴木 〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東1丁目2番3号 電話番号 011-251-1221